

新型コロナウイルス感染症の最初の患者発生から、1年以上が経過しました。現在も東京都では緊急事態宣言が発令されており、毎日新型コロナウイルス感染者が報告されています。国立市でも、これまでに280人を超える感染者が報告されました。

西保育園でも、今年度は毎日感染症予防対策に取り組んできました。今回の『にし保育園新聞』では、保育園で行っている感染症対策についてお知らせします。



●園内で行っている感染症対策について

現在、保護者にはマスクの着用、入り口での手指消毒、子どもたちには、登園したら手洗いか手指消毒をしてもらっています。そのほか、参観の際には、保護者の方には体温測定にもご協力いただいています。

保護者のみなさま、いつもご協力いただきありがとうございます。



8時30分までに登園する幼児クラスの子供たちはホール前で手指消毒をしてもらっています。



非接触型体温計
参観の時や業者の方など園内に入る方は全員検温を行っています。

●おもちゃの消毒

朝と夕方ホールと2歳児室(たんぽぽ組)で使用したおもちゃは1日2回消毒を行っています。乳児クラスのおもちゃは、1日1回夕方に消毒をしています。幼児クラスのおもちゃは適宜消毒しています。



ホールで朝使ったおもちゃを消毒中



乳児クラスは夕方に1回、各クラスで使ったおもちゃを消毒しています

●園内の消毒について

午前と午後の2回園内の消毒を職員が行っています。手すりやドアの取手、スイッチ類など触れる場所の消毒をしています。消毒は次亜塩素酸ナトリウムを薄めたものを使っています。



電気、エアコンのスイッチを消毒



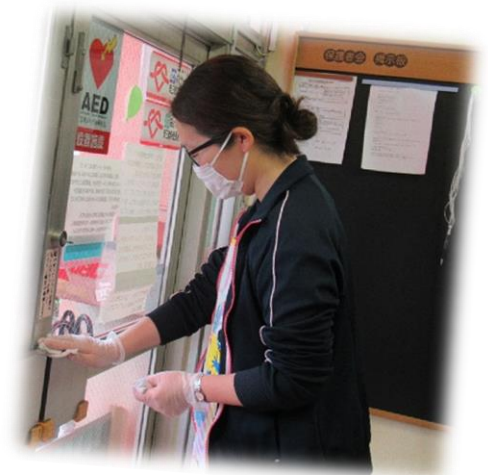
乳児クラスにある木の格子も…消毒



各クラスの個人の衣類を入れる引き出しも消毒しています



各クラスの水道・トイレの水道の蛇口ハンドルも消毒



玄関のドアの取手も消毒します



消毒をする人と乾拭きをする人と分担する時もあります



用務さんは、トイレのサンダルの消毒をしてくれます



昼食後、おやつ後の2回アクリル板は消毒しています

昼食とおやつの際は
飛沫防止のアクリル板を
使用しています

●換気について

室内にいる際には、室温に注意しながら窓は開け放し、排煙窓もあけるようにしています。また、各部屋には換気扇があるので、換気扇も活用しています。



排煙窓もあけています



各クラスにある換気扇もまわしています

●最近取り組み始めたこと

乳児クラスとホールに加湿空気清浄機を購入しました。換気のために窓を開けると室内が乾燥してしまうためです。たんぽぽ組は特に部屋が乾燥しやすいので加湿器を東側と西側に1台ずつと空気清浄機を設置しています（幼児クラスには順次設置する予定です）。



加湿器：たんぽぽ組とホールにあります



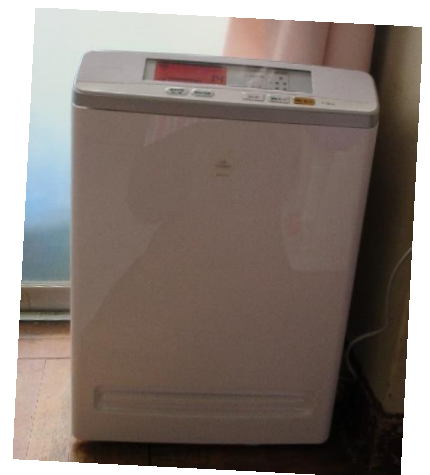
ひなぎく組の加湿空気清浄機



ホールの加湿空気清浄機



すみれ組の除加湿空気清浄機



たんぽぽ組の空気清浄機

幼児クラスで使用している歯ブラシは天気のよい日は、午前中と夕方の 2 回、日に当て風を通していましたが、さらに歯ブラシの衛生状態を保つために、紫外線殺菌保管庫を購入しました。今後は、日に当てるとともに、1 日 1 回紫外線による殺菌を行っていきます。



日に当てている歯ブラシ



紫外線殺菌保管庫



職員が昼食後歯みがきをしている水道横には、アルコールを設置。使用後にアルコールをハンドルに1噴霧することとしています

食事・おやつ時には飛沫防止の亚克力板を使用したり、午睡は頭が交互になるようにしたり、誕生会は集まらずに各クラスでお祝いしたりと、職員で話し合いながらこの 1 年、感染症対策を行ってきました。

今年度は、園内でも感染症が流行することなく、年度末の 3 月を迎えました。新型コロナウイルス感染症に限らず、感染症対策の基本は、『手洗い』や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。引き続き感染症対策を行い、大人も子どもも健康に過ごせるといいですね。